

第 1 回 水ビジネス国際展開研究会 議事次第

平成 2 1 年 1 0 月 1 5 日
1 5 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0
経済産業省本館 1 7 階西 3
国 際 会 議 室

1. 開会
2. 座長挨拶
3. 副大臣／政務官／製造産業局長（P）挨拶
4. 研究会の公開・資料の取扱い
5. 事務局説明
（研究会の趣旨、水ビジネスを取り巻く現状、議論）
6. 討議
7. 事務連絡（今後の進め方等）
8. 閉会

<配付資料>

- 資料 1 議事次第
- 資料 2 水ビジネス国際展開研究会 委員名簿
- 資料 3 研究会及び配付資料等の公開について（案）
- 資料 4 水ビジネスを取り巻く現状
- 資料 5 議論して頂くための論点メモ
- 資料 6 今後の進め方（予定）

以上

水ビジネス国際展開研究会 委員名簿

(敬称略)

【座長】

- | | | |
|-----|-----|--------------------------------|
| 伊丹 | 敬之 | 東京理科大学大学院 教授
(総合科学技術経営研究科長) |
| 朝田 | 照男 | 丸紅株式会社 代表取締役社長 |
| 飯島 | 彰己 | 三井物産株式会社 代表取締役社長 |
| 大垣 | 眞一郎 | 独立行政法人国立環境研究所 理事長 |
| 大島 | 賢三 | 独立行政法人国際協力機構 副理事長 |
| 加藤 | 進 | 住友商事株式会社 取締役社長 |
| 久保田 | 隆 | 千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 |
| 小島 | 順彦 | 三菱商事株式会社 代表取締役社長 |
| 齋藤 | 義孝 | 横浜市 水道事業管理者 水道局長 |
| 榊原 | 定征 | 東レ株式会社 代表取締役社長 |
| 鈴木 | 隆史 | 独立行政法人日本貿易保険 理事長 |
| 住川 | 雅晴 | 株式会社日立プラントテクノロジー
代表執行役社長 |
| 滝沢 | 智 | 東京大学大学院工学系研究科 教授 |
| 柳楽 | 幸雄 | 日東電工株式会社 取締役社長 |
| 原田 | 耕太郎 | 株式会社西島製作所 代表取締役社長 |
| 森田 | 実 | 評論家 |
| 八重樫 | 正彦 | 日揮株式会社 代表取締役社長 |
| 吉村 | 和就 | グローバルウォータ・ジャパン 代表 |
| 渡辺 | 博史 | 国際協力銀行 経営責任者 |

(※五十音順)

水ビジネス国際展開研究会 ワーキンググループ 委員名簿

(敬称略)

【座長】

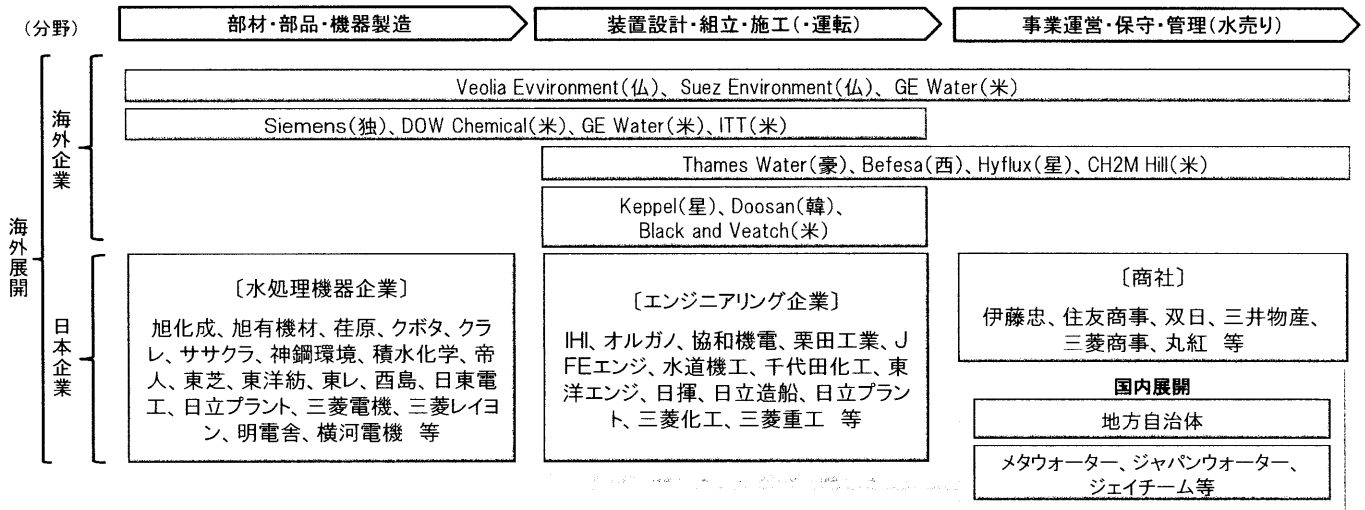
- | | | |
|----|-----|---------------------------------------|
| 滝沢 | 智 | 東京大学大学院工学系研究科 教授 |
| 秋元 | 勉 | 住友商事株式会社 電力・社会インフラ
事業本部 電力・水事業第一部長 |
| 浅野 | 泰一 | 三井物産株式会社 プロジェクト開発第一部長 |
| 飯沢 | 雅人 | 電源開発株式会社 環境エネルギー事業部 部長 |
| 市原 | 健介 | 独立行政法人日本貿易振興機構 産業技術部長 |
| 伊藤 | 真実 | 株式会社日立プラントテクノロジー事業開発部長 |
| 伊吹 | 洋二 | 丸紅株式会社 環境インフラプロジェクト部長 |
| 植村 | 忠廣 | 東レ株式会社 理事 |
| 臼井 | 幸之助 | 日揮株式会社 営業統括本部新事業推進本部
インフラ事業部営業課長 |
| 岡部 | 忠久 | 独立行政法人新エネルギー・
産業技術総合開発機構 環境技術開発部長 |
| 川名 | 薫 | 横浜市 水道局 経営企画担当部長 |
| 菊岡 | 稔 | 日東電工株式会社 理事メンブレン事業部長 |
| 久保 | 俊裕 | 株式会社クボタ 執行役員
水環境システム・社会インフラ事業推進本部長 |
| 中川 | 聞夫 | 独立行政法人国際協力機構 地球環境部長 |
| 中島 | 純夫 | 千代田化工建設株式会社 取締役常務執行役員 |
| 西村 | 宗範 | 株式会社西島製作所海外営業本部長補佐 |
| 初又 | 繁 | メタウォーター株式会社 事業開発本部
副本部長 |
| 本郷 | 尚 | 国際協力銀行 特命審議役 |
| 水谷 | 重夫 | 三菱商事株式会社
水・環境ソリューションユニット部長 |
| 村崎 | 勉 | 独立行政法人日本貿易保険 営業第二部長 |
| 渡辺 | 大輔 | オルガノ株式会社 執行役員
プラント事業部長 |

(※五十音順)

9. 水ビジネス市場における日本企業群

- ▶ 我が国は、部材・部品・機器製造分野、装置設計・組立・施工分野において、多数の企業が参画し、運営・保守・管理分野にも商社が参画している。
- ▶ Veolia Environment (仏)、Suez Environment (仏)を中心とした水メジャーは、装置設計・建設から運営・管理までを中核事業として位置づけ、その事業範囲を部材・部品・機器製造分野にまで拡大し、一貫したサービスを提供している。

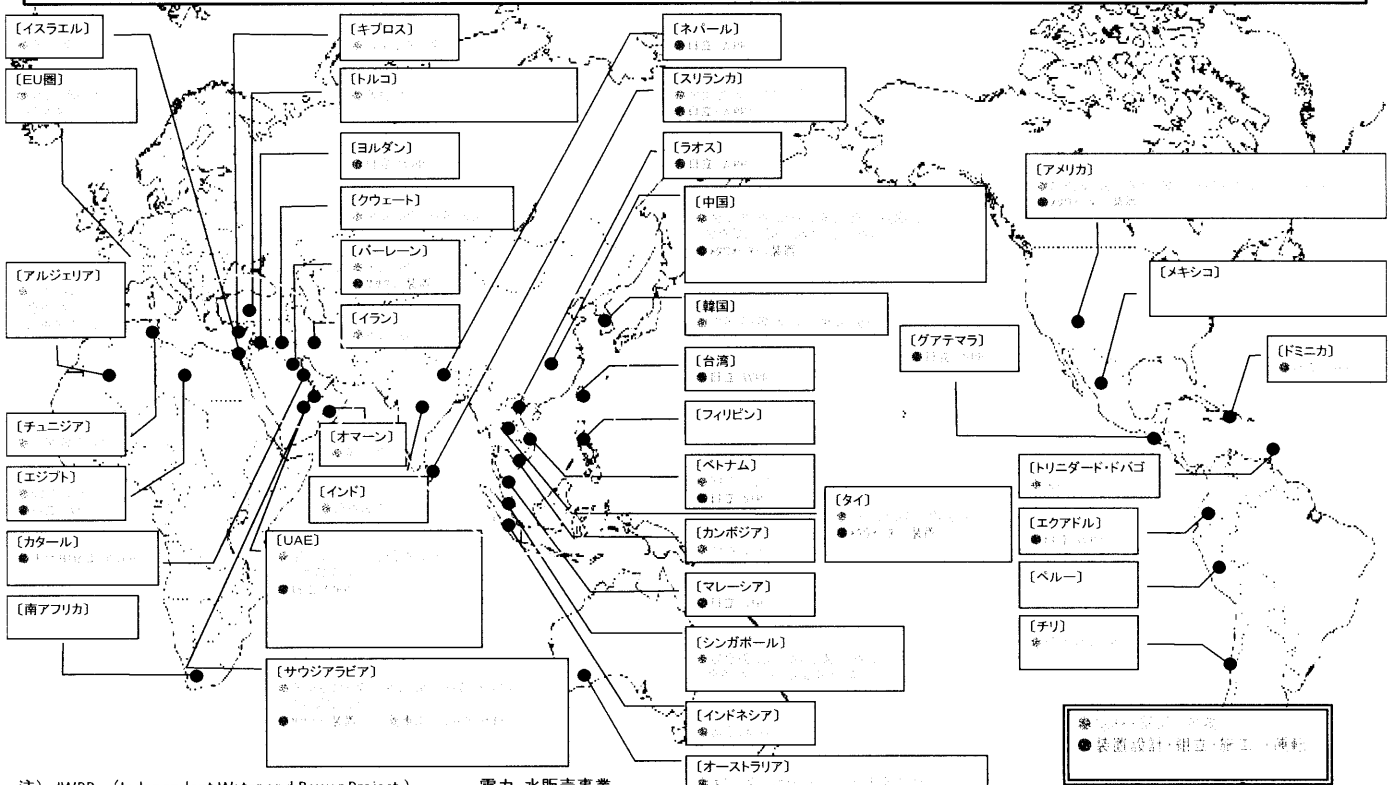
水ビジネス市場における主なプレーヤー



水ビジネスの国際展開にはリスクを取って進出するプレーヤー（インテグレイター）の育成が不可欠ではないか。

(参考) 我が国水関連企業の主な水ビジネス海外進出状況

- ▶ 我が国水関連産業の水ビジネス展開は、中東、アジア地域が中心。



注) IWPP (Independent Water and Power Project) 電力・水販売事業
 IWSP (Independent Water, Steam and Power Project) 電力・水・蒸気販売事業
 WPP (Water Purification Plant) 浄水場
 STP (Sewage Treatment Plant) 下水(産業用水)処理場

出所: 各社ヒアリング資料等を基に経済産業省作成